

# ファミリーハウス 通信

2025  
January  
No.102

ファミリーハウスは小児がんなどの病気の子どもと家族に滞在施設を提供するNPOです。



## 皆さんの応援の気持ちも届ける、季節のギフト

ファミリーハウスでは、毎年年末年始の時期に利用者の方々へギフトをお渡ししています。今回も皆さまのご協力をいただいて、100名以上の方にギフトをお届けする事ができました。

今回も、皆さまのご支援で利用者の方々へ年末年始のギフトをお届けすることができました。地元に残る家族と離れて東京に来ている利用者は多く、街が賑やかになる年末年始の時期は特に、いつも以上に寂しさを感じるという声をよく耳にします。「一人じゃない」「自分のことを思っている人がいる」という事を少しでも感じていただけたらという思いで、ファミリーハウスでは、毎年クリスマスやお正月の時期に利用者へギフトをお渡ししています。

ギフトは患児はもちろん、同じように頑張っている親御さんやきょうだいにもお渡ししており、物品をご寄付下さる個人や企業・団体、ハウスへの運搬、

ラッピングなど、皆さまのご協力があって利用者へお届けできています。

支援企業・団体のひとつ、ポールヘイスティングス法律事務所・外国法共同事業は、15年以上前のプロボノ活動をきっかけに、毎年その時々ハウスのニーズに添ったギフトを丁寧に選んで送って下さいます。同法律事務所のご担当者は、「実用的な物とギフトとして喜んでいただけそうなものを織り交ぜて選ぶようにしています」と話して下さいました(写真右下)。たくさんの皆さんの応援の気持ちがかもったギフトが、ハウス利用者の笑顔の源になってくれますように。(ハウスマネージャ／植田桃子)



子どもの喜ぶおもちゃ、季節のお菓子や入浴剤まで、様々な品々が集まります。



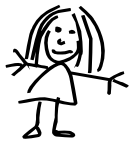
株式会社 虎屋では、毎年社員手作りのギフトボックスと羊羹を送って下さっています。



定期・企業ボランティアで今年も数日かけて、集まったギフトをラッピングしました。



企業の社会貢献活動の一環として、ご担当部署だけでなく、業務提携先まで広く声をかけて募金活動して下さいました。



## 生体肝移植ドナーについて～条件と手術について～

私達が知っておきたい知識を専門家から学ぶこのコーナー。  
連載2回目の今回は、生体肝移植ドナーについて伺います。

生体肝移植は、重い肝臓病の患者さんの命を救う治療法です。この手術では、健康な方が自分の肝臓の一部を患者さんに提供します。ドナーになるために、一番大切なことは、「自分自身の意思で肝臓の一部を提供したい」と思うことです。また、20歳以上65歳未満の健康なおとなの方で、患者さんと血縁関係のあるご家族（父母、祖父母、きょうだい、おじ・おばなど）が対象となります。ドナーは家族の中で協力して決める必要があり、手術後の生活や仕事への影響も十分考慮する必要があります。

手術では、健康なドナーにも負担がかかります。術前検査では、血液検査やCT検査を行い、提供に適しているか詳しく調べます。ドナー手術ではみぞおちの部分に約13cmのたての創で、肝臓の一部を取り出す手術を行います。最近ではドナーへの負担

を軽減できる腹腔鏡下ドナー手術を選択できる場合がありますが、ドナー手術の後、職場復帰や日常生活への完全な回復には1～3か月程度かかります。その間、家族の協力が欠かせません。

また、手術後も定期的に検査を受け、健康状態を確認します。これにより、ドナーの安全を守ります。ドナーになる決断は義務ではなく、途中で撤回することも可能です。医療スタッフはドナーの不安や疑問にも寄り添いながらサポートします。

生体肝移植は、患者さんと家族全体の協力が必要な治療です。不安なことがあれば、遠慮せず医療スタッフに相談してください。家族が力を合わせることで、手術を乗り越え、共に新しい生活を始めることができます。

## ハウスの利用状況 2024.7.1～2024.9.30

ハウスで必要な日用品や、事務局に届いた寄付品のお届け、バザー会場への運搬など、現在2名の運搬ボランティアが月3～4回活動し、ハウスを支えていただいております。

施設名	部屋数	延利用日数	延利用人数
ちいさいおうち	1	36	51
ひつじさんのおうち	6	508	679
JPルーム	1	0	0
ひまわりのおうち	2	67	83
うさぎさんのおうち	2	110	136
かちどき橋のおうち	3	113	223
おさかなのおうち (中央区)	1	45	64
カピバラの家	1	92	192
合計	17	971	1,428



### 利用者からのおたより

～岐阜県在住のお母様より～

出産前に娘に病気があることがわかり、娘は生まれて翌日に手術となりました。「ひつじさんのおうち」を利用させていただき、毎日病院の娘のそばにいられることがとても嬉しく、助けられました。ハウスを利用できたおかげで、3時間おきにとった母乳も、娘の元に届けてあげる事ができ、とても感謝しています。日々一歩ずつ成長、変化していく娘の姿を毎日見届けられること、本当に大切な時間でした。ハウスへの移動の際も、私の体調を気遣って荷物を一緒に運んでくださり、ありがとうございました。まだまだ先が見えない状況ではありますが、がんばる力をもらえました。本当にありがとうございました。



## あたたかいご支援、ありがとうございました。

いつもご支援をくださる、個人の方、企業・団体の皆様、本当にありがとうございます。2024年7月から9月末までに各種支援をいただいた企業・団体のお名前を掲載いたします。スペースの関係上、すべての皆様をご紹介できませんことをご了承ください。なお、個人の方のお名前は、ご承諾いただいた方のみ、年1回まとめて掲載させていただいております。

### ◆資金のご支援をいただきました

医療法人一丸堂、株式会社エアヘッドコンサルティング、株式会社エイブル、FJホールディングス株式会社、太田鉄筋有限会社、国際基督教大学教会ハンドベルクワイア ジョイフルリンガーズ、センコー株式会社、武田薬品工業株式会社、社会福祉法人千代田区社会福祉協議会、公益社団法人日本フィランソロピー協会、株式会社ピースワン、ヒビノ株式会社、メータージャパン株式会社、ライフテクノロジーズジャパン株式会社、Loadstar株式会社

### ◆物品のご支援をいただきました

International Swaps and Derivatives Association, Inc.、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社、株式会社エイブル&パートナーズ、株式会社大塚商会、花王株式会社、榊原記念病院医療連携室、株式会社ジェーシービー、JPモルガン証券株式会社、住友生命保険相互会社、株式会社セリア、大鵬薬品工業株式会社、大鵬薬品工業株式会社 北日本支店、大和企業投資株式会社、株式会社大和証券グループ本社、日本メドトロニック株式会社、パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社、フコク生命保険相互会社東京支社外野クラブ、みずほ証券株式会社、三井住友トラストグループ株式会社、モルガン・スタンレー MUFG証券株式会社

### ◆ボランティア活動でご協力いただきました

アストラゼネカ株式会社、アマゾン・ジャパン合同会社、ISDA、エイブル保証株式会社、ゴールドマン・サックス、J.P.モルガン、ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ、第一三共株式会社、大鵬薬品工業株式会社、東京建物株式会社、日本ストライカー株式会社、日本メドトロニック株式会社、ペーカー&マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)、三井住友信託銀行株式会社、モルガン・スタンレー MUFG証券株式会社、BIPROGYグループ

## 書き損じた年賀はがきや未使用切手を大募集！

郵便料金値上げによりピンチです！年賀状の書き損じや年末大掃除で出てきた未使用切手などがありましたら、ぜひお送りください。旧料金の63円・84円の未使用切手も大歓迎です！

99号の呼びかけに応じ、沢山のはがきや切手寄付をありがとうございました。2024年10月の郵便料金改定の影響は大きく、ファミリーハウスの郵送料は年約5万円増の見込みです。ペーパーレス化の取組みも続けて参りますが、郵送料を少しでも節約できれば、その分を利用者支援やハウス運営に活用することができます。少量でも歓迎ですので、ぜひファミリーハウス事務局にお送りください。

はがきに記載された個人情報には秘匿しますが、ご心配な方は、塗りつぶす等処置をお願い

します。郵送のお礼状不要の場合もお知らせください。(事務局スタッフ/福田春子)



#### ○ 募集しているもの

- ・未使用の切手
- ・未使用の年賀状、官製はがき
- ・書損じた年賀状、官製はがき(未投函のもの)

#### × 対象外

- ・使用済みの切手 ・外国切手
- ・一度投函されたはがき(返送されたもの含む)
- ・私製はがき(切手を貼らないと使用できないはがき)

# 活動報告一覧 (2024年9月～11月)

9月10日(火)	企業ボランティア活動
9月11日(水)	企業ボランティア活動
9月14日(土)	企業ボランティア活動
9月17日(火)	医療機関とのカンファレンス(オンライン)
9月18日(水)	企業ボランティア活動
9月20日(金)	医療機関とのカンファレンス(オンライン)
9月21日(土)	ボランティア説明会(オンライン)
9月24日(火)	企業ボランティア活動
9月25日(水)	企業ボランティア活動
9月26日(木)	企業での講演
10月2日(水)	東京墨田看護専門学校実習受け入れ
10月3日(木)	企業ボランティア活動(オンライン)
10月5日(土)	中部小児がんトータルケア研究会発表
10月7日(月)	ボランティア説明会(オンライン)
10月8日(火)	企業ボランティア活動
10月9日(水)	企業ボランティア活動、 東京慈恵会医科大学医学部看護学科実習受け入れ
10月10日(木)	企業ボランティア活動(オンライン)、 東京慈恵会医科大学医学部看護学科実習受け入れ (オンライン)
10月12日(土)	ボランティア説明会(オンライン)
10月16日(水)	東京墨田看護専門学校実習受け入れ
10月19日(土)	企業ボランティア活動(オンライン)
10月20日(日)	東京レガシーハーフマラソン(チャリティ寄付先 団体として参加)
10月21日(月)	ボランティア説明会(オンライン)
10月22日(火)	企業ボランティア活動
10月23日(水)	企業ボランティア活動、 東京墨田看護専門学校実習受け入れ
10月25日(金)	医療機関とのカンファレンス(オンライン)
10月30日(水)	企業ボランティア活動、 企業ボランティア活動(オンライン)
11月2日(土)	企業ボランティア活動
11月5日(火)	企業ボランティア活動
11月6日(水)	企業ボランティア活動
11月9日(土)	企業ボランティア活動
11月11日(月)	企業ボランティア活動
11月13日(水)	企業ボランティア活動
11月19日(火)	企業ボランティア活動
11月20日(水)	企業ボランティア活動
11月21日(木)	企業ボランティア活動
11月27日(水)	企業ボランティア活動

〈定例活動〉ハウス活動：毎週～月1回、物品運搬：各月1～2回実施

## ボランティア説明会 オンライン

### ▶ 第1月曜日 15:00～16:00

2月3日、3月3日

※1月分が以下の日時に変更となります

1月10日(金) 11:00～12:00

### ▶ 第3土曜日 14:00～15:00

1月18日、2月15日、3月15日

## 認定特定非営利活動法人(NPO) ファミリーハウス

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-13-5 藤野ビル3F

TEL: 03-6206-8372 FAX: 03-3256-8377

<https://www.familyhouse.or.jp/> e-mail: jimukyoku@familyhouse.or.jp



WEBサイト  
公式URL



X (旧Twitter)  
公式アカウント

# INFORMATION

## 訃報 中川季枝子先生が逝去

去る2024年10月、絵本「ぐりとぐら」の作者・中川季枝子先生が逝去されました。30年近くにわたり、毎年「ぐりとぐらカレンダー」や絵本を各ハウス用にご提供くださったり、ハウスのお部屋に名前をつけたり、ファミリーハウスをご支援くださいました。なにより中川先生と山脇先生おふたりのご厚意で、ファミリーハウスのシンボルでもあるうさぎの家族を描いたイラストをはじめ、私たちが自由に使用できるようにと、たくさんのイラストを描き下ろしていただきました。各ハウスの利用者のみならず、私たちの心の支えになっています。心からの感謝とご冥福をお祈り申し上げます。

## JHHHネットワーク会議を開催

第25回JHHHネットワーク会議を下記の通り開催します。詳細につきましては決まり次第ご連絡いたしますので、是非ご参加よろしくお願いたします。

開催日：2025年2月8日(土)

場 所：国立がん研究センター(東京都中央区)



## From EDITOR

2025年の幕開けです。昨日より今日、今日より明日と日々前進しようとしている患儿やご家族が、少しでもハウスでリラックスできるよう、今年もご支援をよろしくお願いたします。(R)

郵便振替：「ファミリーハウス」基金/口座番号00180-1-654419  
インターネット寄付：WEBサイト公式URLからご確認ください

発行人：江口八千代(ファミリーハウス理事長)

事務局長：植田洋子

編集：稲垣英一、植田桃子、小山健太、福田春子、柳町玲、芳賀圭子、  
ボランティアスタッフ

制作協力：上野康永、小長光あかね、富田チャコ、林美帆

絵：山脇百合子

印刷：株式会社正光社

発送：サカエ・プレス・パッキングサービス